

「MOTUS夏期アトリエ パリ2006」と
「国際アコースマティック芸術フェスティバルFUTURA2006」
報告レポート

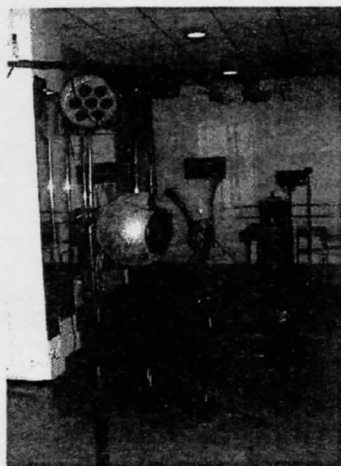
筆者が参加した、夏のフランスで行われた2つの音楽イベント「モテュス夏期アトリエ・パリ2006」と「国際アコースマティック芸術フェスティバル・フテュラ2006」について報告します。

モテュス夏期アトリエ パリ2006

音と音楽創作工房116(東京)と現代音楽プロダクション・モテュス(パリ)の共同主催による電子音響音楽の作曲法を学ぶ夏期講習会が、2006年8月2日から12日の11日間、パリの中心にあるモーツァルト・コンセルバトワールで開催されました。この夏期講習は毎年パリで行われており、6人ほど参加しました(日本語通訳付き)。

このアトリエでは、世界的な作曲家でモテュスのディレクターでもあるドニ・デュフル先生らによる電子音響音楽に関する講義(技法、歴史、理論など)と作曲の実技レッスンを中心に連日行われました。筆者はいくつかの講義とレッスンの下見を担当しました。また2つの公開講座を企画し、MOTUSのアコースモニウム演奏家で、この分野の第一人者であるジョナタン・ブラジェ先生と、作曲家でパリ郊外にあるバンタン音楽学校の電子音響音楽クラス教授のクリスティーヌ・グルト先生をお招きしました。各氏のユニークな活動とともに、フランスの現在進行形の電子音響音楽の最新の状況が紹介されました。最終日には、講習で制作された作品と召喚アーティストのクリスティーヌ・グルト先生の作品によるコンサートが行われました。デュフル先生の指導で制作された、できたてほやほやの作品を楽しみにする聴衆で会場はいっぱいになり、終演後は、アトリエ生の個性的な作品とその背景、日仏の文化とその教育方法の相違について聴衆とディスカッションが自然に始まり、暖かい文化交流の場が生まれました。そして静かな情熱に包まれた、充実した11日間が終わりました。

現代音楽プロダクションMOTUS公式ホームページ <http://www.motus.fr/>



MOTUSのアコースモニウムを構成する
さまざまなスピーカー



国際アコースマティック芸術フェスティバル
「FUTURA2006」のフライヤー

国際アコースマティック芸術フェスティバル「FUTURA2006」フランスのドローーム地方クレ市(CREST)で毎年行われる、世界でもっとも大規模な国際アコースマティック芸術フェスティバル「フテュラ2006」が8月18日から27日にかけて行われました。今回で15回目となり、「アコースマティック・コンサート」と「アコースマティック演奏法の講習会」の2つの部門に別れています。コンサートの部は、8月18日21時から8月20日8時まで、35時間ノンストップ(!)で行われ、世界中のアコースマティック作品が100曲以上上演されました。アコースマティック芸術とは、「耳のための映画」とも呼ばれる電子音響音楽で、ラジオアート、ミュージック・コンクレート、電子音楽、エレクトロニカなど、メディアに固定された音楽の総称です。演奏はフテュラの演奏家チーム(7人)で交代で行い、私はそのメンバーとして、15曲/約5時間程度演奏しました。聴衆は、各々の興味や100個のスピーカーからなる壮大な空間音響装置・アコースモニウムの中で、寝袋を持参し会場の中で寝起きし、現実と夢が交錯する幻想の音響世界に没入する聴衆もいました。音と音楽創作工房116のメンバーをはじめ、日本人作品は12作品ほどプログラムされ、作品の質の高さとスタイルの多様性に注目を集めました。フェスティバルのもう一つの部門である「アコースマティック演奏法の講習会」は、先の35時間ノンストップコンサートの後、8月22日から28日まで7日間、同じ会場で行われました。フランス、イタリア、日本から集った10人の講習生を、フェスティバルの主要メンバー(ドニ・デュフル、ジョナタン・ブラジェ、オリヴィエ・ラマルシュ、筆者)が指導にあたりました。アコースマティック芸術を上演するためのアコースモニウムは、巨大な音響装置であり演奏機会が限られていますが、この講習会では2つのアコースモニウムが昼夜問わず24時間練習可能な環境が整っています。また専門の演奏家に直接指導を受けられるという貴重な機会ということで、毎年のように参加し、深く技術を習得し、コンサート活動を行っている講習生もいます。講習の最後には、コンサートが行われ、講習生の大変充実した成果が披露され、この新しい演奏分野の奥深さと世界的な広がりを実感できました。 檜垣智也
(作曲家、アコースモニウム演奏家、現代音楽プロダクションMOTUSメンバー、同志社女子大学、大阪芸術大学講師)

2006秋

TMF

日仏メディア

交流協会

TMF日仏メディア交流協会事務局
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-7-9-301株式会社ヴジョン・アイ

メディア・エスカル
2006年11月23日発行